

合言葉を検証

令和6年3月18日
第46.1号

西南小合言葉「だれかのために じぶんのために いっしょけんめい」、後期重点目標「人をよろこばせよう！」は、果たして達成されたのでしょうか。評価は難しいですが、今回も全ての通知表の所見から、子どもたちが友達やまわりの人のために頑張ろうとする姿、やさしく接する姿、支える姿などを抜粋しました。さっそく、ご覧ください。

【友達をよろこばせる】

- ◆ 友達の相談を受けることも多かったようですが、一緒に考えてくれるところが安心感を与えていたのだと思います。
- ◆ 忘れ物をした友達にそっと貸してあげる、そんな心の温かい〇〇さんに、周りの友達は居心地の良さを感じています。
- ◆ たくさんの友達が並んでいると、そっと順番を譲る様子もあり、その優しさにも感心しました。
- ◆ 困っている友達がいるとじっと見て、さっとお手伝いしてくれる〇〇くん。その優しさを大切にしてください。
- ◆ 周りの人へのさり気ない優しい態度は、友達に安心感を与え、男女問わず常に周りに人が集まっていました。
- ◆ 誰にでも優しい笑顔で話しかけることが出来ました。そのおかげで、周りには優しい空気が流れていました。
- ◆ 休み時間に一人でいる友達を見つけると、そばに行き親しく話しかけている〇〇さんです。皆と仲良く楽しい学校生活を送りたいという温かさや優しさに溢れています。そんな〇〇さんの周りは、いつも明るく笑顔が絶えません。
- ◆ 友だちにとっても優しく、欠席している友だちの机の上を片付けたり、学習で困っている友だちに声をかけたりしていました。
- ◆ 困っている友だちにそっと寄り添い、力になろうとする優しい〇〇くんの姿がたくさん見られた一年でした。
- ◆ 「今日のきらりさん」で積極的に発表し、友達の良いところを伝えていて素晴らしいです。
- ◆ 言葉遣いがきちんとしており、相手のことを考えた話し方ができています。
- ◆ 一人で帰っている友達に、「一緒に帰ろう」と声をかける優しい〇〇さんの姿が、印象に残っています。
- ◆ 朝学校に来ると、登校班の一年生を教室まで送っていましたが、優しさや頼もしさを感じ、誰から言われるでもなく当たり前のようにしているところが素晴らしいです。



【学年・学級をよろこばせる】

- ◆ 卒業式までのカウントダウンカレンダー作成の呼びかけをして、みんなの気持ちを盛り上げていました。
- ◆ トイレのスリッパ並べやゴミ拾いなど、みんなのために出来ることを考え、それを実践に移している姿に感心させられました。
- ◆ 欠席した友達の代わりに給食当番をしてもらえるなど、クラスみんなのために出来ることをしようと積極的に行動してくれました。
- ◆ 音楽会では、〇〇さんの伸びのある歌声が響いていました。みんなをリードできる歌声は朝の時間にも発揮されていました。
- ◆ 誕生日係としてみんなのカードに絵をかくプレゼントしました。
- ◆ みんなのために自分で考えて行動することが多く、準備や片付け、音読カード配りなども進んですることができ、みんなのお手本になっていました。
- ◆ とてもお世話が大好きで、困っている友だちや係を見つけると、すぐに手伝おうとします。
- ◆ 給食の配膳台が片付いていないことに気づいたときに、当番ではないのに自分から片付ける〇〇さんの姿が素敵でした。
- ◆ 掃除の時間に、人が気づかない隅の方まで進んで拭く〇〇さんの姿が印象的でした。
- ◆ あまり表に出る性格ではありませんが、クラスみんなを支える柱になっていました。
- ◆ やるべきことを確実にやり遂げようとする〇〇さんの姿勢や、温かい関わり方が、友達に「〇〇さんなら任せたい」と思わせる要因だと感じます。
- ◆ 大縄の練習をした後、自分が上手になったことよりも、クラスメートの飛べなかった友達が跳べるようになったことを喜ぶ姿に、〇〇さんの心の温かさを感じました。
- ◆ 集団宿泊の際には、ハイキングなどで辛そうにしている友達に対して、「大丈夫？荷物も持とうか？」など優しい言葉かけをしていました。



思いやり・協力

思いやりと感謝の心を持ち、異なる意見や立場を尊重し、力を合わせて集団生活の向上に努める。

生命尊重

合言葉を検証

自分を愛し、他人を大切にすること。命を大切にすること。

令和6年3月18日

第46.2号

- 【学びの中でのよさげ】
- ◆ 学習では悩んでいる友達に寄り添い、休み時間には楽しく過ごすことで、クラスのみんなの信頼を得ていました。
 - ◆ 国語のペア学習では、相手の顔を見てしっかりと話を聞き、適切なアドバイスを伝えることが出来ました。
 - ◆ 版画の片付けが大変なことに気付くと、「手伝います!」と、自ら手伝う優しさが素敵でした。
 - ◆ 難しそうにしている友達に進んで教えるなど、思いやりの気持ちを持って接する姿が見られました。
 - ◆ 自分の考えを伝え合うときに、一人でいる友達がいると「一緒にしよう」と声をかけ、誰に対しても分け隔てなく接している姿は素晴らしいです。
 - ◆ 授業参観での司会は見事でした。友達の発表の様子をよく見て良いところを褒める〇〇さんの優しさあふれるコメントでみんなが笑顔になりました。
 - ◆ 本番に向けて友達にダンスを教えるなど協力して練習を頑張り、上手に踊ることが出来ました。
 - ◆ 台形の面積を求める際には、三角形と平行四辺形に分ける方法を自ら考え出し、そこからみんなの学びが深まりました。
 - ◆ 自分の課題が終わると、「教えに行ってもいいですか」と言って、友だちにアドバイスをしています。
 - ◆ 友達が困ったり迷ったりしているのを見ると、真っ先に進んで話しかけ、一緒に考えていこうとする姿がよく見られました。
 - ◆ ゲームの時には、友達が失敗しても「大丈夫だよ」と声をかけ、仲間を励ましてくれました。
 - ◆ 作品の鑑賞したときには、友達の作品の良いところをたくさん見つけており、感心しました。



- もちろん子どもたちには、きびしさをもったやさしさもあります。友達や周りを誤った道に進ませないという思いを伝える力、おかしいことはおかしいと言える力は、とても貴重です。受け止めてもらえないリスクがある分、究極の優しさかもしれません。それが立派に出来る子どもたちももちろんいます。そして、受け止める子どももいました。
- 【きびしさをもってよろこばせる】
- ◆ やさしく友達の話を聞く一方で、自分の考えをしっかり持ち、言うべきことややるべきことをきちんとしている姿が立派です。
 - ◆ 困ったことをしている友達に「だめだよ!」と注意する姿も見かけました。正義感の強さもあります。
 - ◆ 友達の態度がおかしいと感じたときに、すぐにその気持ちを伝えて解決していく姿があり、とても頼もしく感じました。
 - ◆ 友達の何気ない一言に、「それは違う」と、おかしいことはおかしいと言える心も育っています。
 - ◆ 相手の行動に対して冷静に「それはよくない」とはっきり言う姿勢は、言葉で解決する良さをクラスの友達に教えてくれるものでした。
 - ◆ 自分自身の間違った行動を正してくれる友達の存在に気づき、大切にしようとする姿に、感心しました。
- 所見は子どものことを書きますので、家庭のことはあまり出てきません。しかし、子どもの背景である家庭の温かさや優しさは私たち職員に伝わってくるものです。それを強く感じた担当が書いたものでしょう。
- 【家庭のやさしさ・温かさがよろこびにつながる】
- ◆ 一年間音読や宿題忘れが全くありませんでした。ご家庭の見守りと支えがあればこそです。
 - ◆ 家庭での温かい支えがあり、算数の知識や計算の技能はきちんと定着しています。
- 今年度残された時間は、六年生があと二日、在校生はあと三日です。西南小の子どもたち持ち前のやさしさで、まずは六年生をしっかりと送り出したいと思えます。
- 先日から続く、卒業生関連の行事を見ながら、運動会前ころを思い出しています。日々六年生の姿を見つめながら、やはり、「卒業式にも期待しかない」と思うのでした。